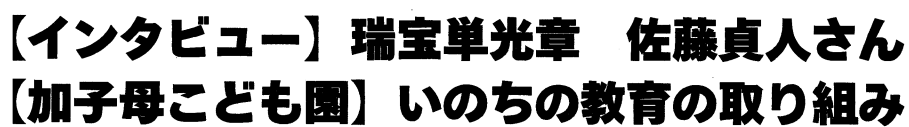


[illegible]

【インタビュー】瑞宝単光章 佐藤貞人さん
【加子母こども園】いのちの教育の取り組み

今月のかしもっ子！^{SPECIAL!}

加子母小学校

秋の校外学習 各学年の社会見学や生活科見学の時期になりました。加子母から出て中津川方面や名古屋市まで出かけて学んできました。



1年生〈中津川市ふれあい牧場〉

バター作りを体験したり、動物と触れ合ったりして、楽しい一日を過ごしました。

2年生〈JR乗車体験、中津川市図書館、中津川市科学館〉

坂下駅から中津川駅まで電車に乗って移動しました。図書館では利用の仕方を習い、本を1冊ずつ借りました。科学館では、科学や物理などの実験を楽しみました。

5年生〈トヨタ産業技術記念館、名古屋市科学館〉

トヨタ産業技術記念館では、自動車工業や繊維工業の発展について学びました。科学館では、天文や宇宙、生命、物質など最先端科学について、体験しながら学ぶことができました。



加子母こども園

命の教育の取り組みをしています

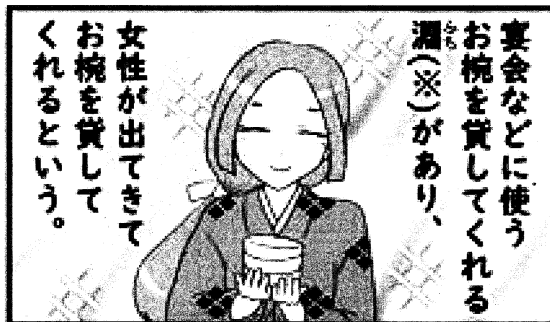
今年度は加子母こども園年長児で「命の教育」の取り組みをしています。小郷地区にある大杉畜産さんご協力のもと、仔牛の誕生からお世話をさせていただいています。

生まれた仔牛3頭に名前を付けることになり、子ども達でアイディアを出し合いながら命名させていただきました。何度か通い仔牛の成長を感じながら、牛舎の掃除やえさやりなど経験させていただいています。仕事の大変さや、愛情を持ってお世話していることなど、五感を働かせながら感じ学んでいる子ども達です。

次回は「命の教育」最終回。大きく成長した牛が出荷され、解かれ食卓に並ぶことを学びます。悲しい気持ちになる子どももいると思いますが、この取り組みで“いただきます”“ごちそうさま”の意味がわかり、毎日ごはんが食べられること、いろいろな「命」を頂いていることに感謝しながら、自分を大事に、周りの人を大事にできる気持ちを育てていけたらと思います。



5話『竜宮洞(枕貸せ洞)』



※川の流れがゆるやかで、深みのある場所



※「枕貸洞」は実は日本全国各地に伝わる伝説らしいです。

ひとなる食堂

vol.6 食パンの耳ピザ



トンネルを抜け車を走らせると観音様の隣に見えてくるアトラ。今年の6月に多くの人に惜しまれながら閉店してしまいました。テレビのある憩いスペース、懐かしいブリクラ、昔は写真を現像したり…夏にはお祭りも催されました。皆さんはアトラの悦蔵のパン屋さんを覚えていますか？正面入口に入って右手側にあったことを記憶しています。お店には焼きたてのパンやケーキがたくさん並んでいました。私は悦蔵のピザが大好きでした。誕生日やクリスマスなどのイベントでは、ケーキではなく悦蔵のピザを買ってもらうのが習慣化していました。いつもアトラの前を通ると思い出します。

私はピザが大好きなので、サンドイッチで使ったパンの余りの耳もピザにしていました。並べるだけで簡単にできるし、切る手間もかからないのでお勧めです。 LargeM

つくりかた

- ①食パンの耳を並べる
- ②ピザソースを塗る
- ③チーズや具材を上に乗せる
- ④オーブンで焼いて完成

材料

食パンの耳
ピザソース
ポテト
ベーコン
チーズ



加子母中学校

11月13日(木)に「薬物乱用防止教室」を行いました。昨年度に引き続き「岐阜ダルク」から3名の講師を招聘し講演会、交流会を行いました。

2時間という長い時間でしたが、話を聞いたり、対話したりと「脳みそに汗をかき続ける」充実した時間となりました。以下は生徒の感想です。

【ダルクの方の話を聞いて、薬物などの危ないものが私の身近にあるんだなあと思いました。たとえ自分が(精神的に)弱っている時であろうとも、誘われたら断ろうと思います。違法薬物を使ってまで幸せにしようとは思いません。自分のやりたいことを見つけ、自分が幸せだと思える居場所を見つけたいです。】

【僕は薬物防止乱用教室を聞いて、薬物を使うのは絶対ダメだと分かったけど、使ってしまった人達の中には、弱い自分を認めたくなかったり、薬物にしか頼れなかったりする人がいるということを知って、僕は弱い自分も大切にしたり、人と相談をして悩みを解決したりして、自分を大切にしようと思いました。】



どさない③



「周りのみんなに助けてもらったおかげです。」

瑞宝単光章 受章

佐藤貞人さんにインタビュー



佐藤貞人さん

令和七年秋の叙勲受章者が十一月三日に発表され、瑞宝単光章・消防功労を元・中津川市消防団副団長を務めた佐藤貞人さん（六十六歳）が受章されました。

佐藤さんは、昭和五十八年に加子母の消防団へ入団。約四十年間消防団員として活躍し、中津川市消防団副団長・加子母分団長を兼任するなど、地域の防災に尽力しています。

■名前を間違えられた入団式

昭和五十八年。二十四歳のときに加子母村消防団に入団しました。当時は、うち（丸イ製材）で働いていて、青年団にも入っていました。もともと、親父が消防団をやったもんで、当然入るもんやと思っ入りしました。その頃はみんな加子母におれば、入るもんやと思っ入りしていたと思います。

当時、おおよそ百五十人ほどの団員がいました。一緒に入団した人は十七名で、入団式でささゆり会館の端から端まで並んだことを今でも覚えていいます。

団長から辞令を貰うときに、団長は俺の名前を別の人と間違えて読み上げないた。へ



貞人さんの入った当時の加子母村消防団（広報かしも掲載）

村の大会で優勝した二重軍

読み上げた団長もなにかおかしいと持ったのか小首を傾げながら渡した。俺のほうも

「はい。」

と返事をしてもらったけど（うーん？）と思いながら受け取りました。あれは今でも思い出します（笑）

■周りの人が助けてくれたから

平成十八年に合併してから、中津川市加子母消防団で副団長を務めました。それから二年後の平成二十一年に消防団は中津川市消防団加子母分団になります。そのときに、中津川市の副団長と加子母の分団長とを兼ねてやることになりました。ちょうどその頃に、家業が急に厳しくなり、みんなに迷惑をかけることになると考えて、辞めさせてほしいと頼みました。けれども当時の団長からの「辞めてほしくない。」という強い要望もあって引き留められ、そこから残って中津川市の副団長を十二年。加子母消防団の副団長時代も合わせると、副団長を十四年やらせてもらい、令和四年に退団しました。

消防団に入っていて、大変だったという気持ちは正直ないです。ほかの人はよく、俺が消防好きやと言うんやけど、それは……ようわからん（笑）好きではないと思うけど、どうやろうね。

火災や人探し、風水害なども経験しました。個人の事情で大変だった時期もありましたが、それでも周りの皆さんが助けておくれたり、教えてもらったりしながらやってきたので、消防団の活動がたったことは無かったです。

■人との出会いが財産に

消防団をやってきた中で一番良かったことはやっぱり「出会い」やと思う。消防団は年代が幅広いので、若い人にも年輩の人にも普通に生活をしていた絶対に出会えないような人と出会えて、交流ができたことはとても楽しかったです。中津川のほうでも、たくさんの方との出会いがあり、消防団をやってきた中での財産になりました。それは本当に良かったと思っています。

■今回の受章について

十一月十二日に東京へ行き、伝達式をした後に天皇陛下に拝謁しました。九年前に藍綬褒章を受けているのでこれで二度目になります。前回は現役だったので、消防団の服装でしたが、今回はモーニングで参列しました。なかなか来れる場所ではないので、奥さんは感動していました。

今回も含め、二度の受章は個人としてではなくて消防団員として頂いていますから。周りの人があつての消防団員だと思うので、本当にみんなのおかげで行けたものだと思います。

■楽しみをもって続けていきたい

これからは人がどんどん減っていくので、大変だろうな、と思います。変わっていくかざるを得ない。みんなで話し合って前向きに検討してもらえないかなと思っています。大変なこともあるけれど、楽しくなければ続かないし、続けることが大事だと思おうので。

イベント情報

第二十四回

岐阜県獅子芝居公演

加子母獅子芝居保存会
神霊矢口の渡
上演します！

11月30日(日)
9時30分開場
10時開演

山岡農村環境改善センター
多目的ホール

(恵那市山岡町上手向1228-1)

入場無料

獅子芝居って？

獅子芝居とは、主役の女形が獅子頭を被って芝居を演じる伝統芸能です。加子母の獅子芝居は百年以上前から受け継がれており、当時のままで台本も大切に保管されています。
(中津川市ホームページより引用)

加子母の名所・旧跡をめぐる

ほっとさんぽ



上桑原区、福崎公園を対岸に望む居酒屋「聚楽」さんの駐車スペースに、赤腹石という石があります。

「昔々、井ノ瀬堰の地に赤腹という腹の神が在った。あるとき村中に疫病が流行したので、赤腹石に願掛けしたところたちどころに病が癒え、その後その地で病に罹るものはいなくなった。その後、信仰され続けた赤腹石は毎年十月二十日に祭りが行われ、腹豊穡の日といって一日腹いっぱい食べて良い日とされたという。」

疫病に効果のある神様だという赤腹石。現代では、うっかり食べ過ぎてしまう人も腹豊穡の日を取り決めて拝んでみるのも良いかもしれませんね。



今月の明治座

下郷神社の大きな銀杏が黄色く色づきその下では今年の収穫に感謝し秋祭りが行われました、また、小春日和の暖かい日はカメムシも多く来館し秋の深まりを感じます。

季節が移り変わる中で、加子母文化祭、歌舞伎公演、バロックコンサートとイベントが盛況のうちに開催されました。舞台の熱気と平場でのお客様の眼差し、多くの観客で賑わった明治座。芝居小屋の本来あるべき姿が垣間見えました。
日が落ちるのがずいぶん早くなり、冬の訪れを感じます。冬場は、ひんやりする明治座ですが、気持ちだけは温かく皆さんの来館をお待ちしています。

明治座管理人

10月の来館者
425名

イベント観客
約650名



どさない

中島彩愛

原田佳苗

中津政守

今井梓沙

丹羽淳一

山本明斗

佐野智哉

廣野満貴

佐藤雅

明治座案内人

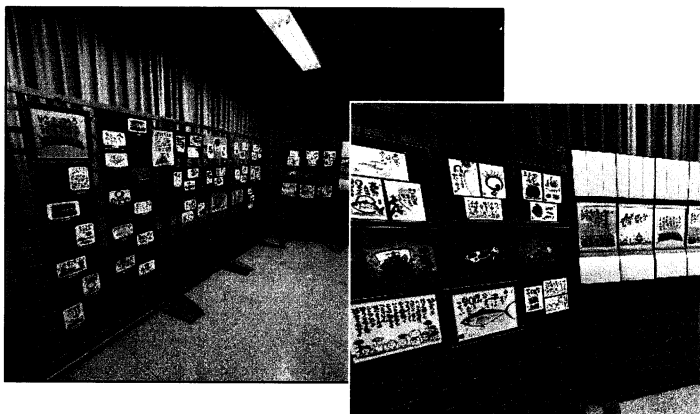
日下部さくら 可知美里

どさない⑥

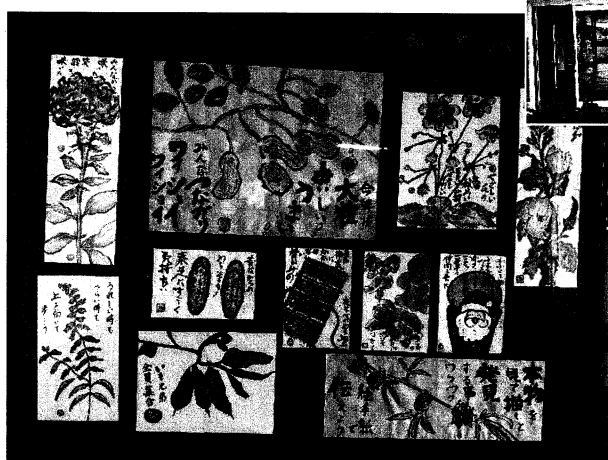


公民館講座の紹介

公民館講座のみなさんが今年もたくさんの作品を製作されました。加子母郵便局や総合事務所で展示会を開催しました。己書講座は郵便局に展示しました。



絵手紙講座は総合事務所玄関に展示しました



♥図書ボランティアさん募集♥

加子母図書室では図書ボランティア「ひなたぼっこ」の皆さんと一緒に活動していただけるボランティアを募集しています。図書室の運営や学校訪問・乳幼児学級などでの「読み聞かせ」活動など、加子母の読書推進に大きな役割を果たしていただいています。一緒に活動する仲間になっていただけませんか。参加の日時や活動内容など無理のないご時間で参加いただけます。★詳しくは加子母公民館図書室担当までお尋ね下さい ☎0573-79-2111

とさない⑦

新刊&おすすめ本紹介

***ツウになる! コーヒーの教本** (フワッティ・カフェ 監修 諸山泰三 協力)

サードウェーブ、Qグレード、自家焙煎など、コーヒーの淹れ方から最新情報まで解説!! これであなたもコーヒー通の仲間入り! 本当においしいコーヒーを淹れるための必読本!

***N** (道尾秀介 著 集英社)

読む人によって色が変わる物語をつくりたいと思いました。本書は六つの章で構成されていますが、読む順番は自由です。はじめに、それぞれの章の冒頭部分だけが書かれています。

読みたいと思った章を選び、そのページに移動してください。物語のかたちは、 $6 \times 5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1 = 720$ 通り。読者の皆様に、自分だけの物語を体験していただければ幸いです。

***食べきり漬けもの** (重信初江 著 朝日新聞出版)

余った野菜ですぐできる。手づくりだから塩分ひかえめ。

***温泉の教科書** (早坂伸哉 著 朝日新聞出版)

日帰りでも「湯治」はできる! 疲労回復の極意。

疲労が溜まるばかりの生活をしている人へ。

***向谷地さん、幻覚妄想ってどうやって聞いたらいいんですか?** (向谷地生良 著 医学書院)

精神医療の常識を溶かし、対人支援の枠組みを更新しつづける「べてるの家」向谷地生良氏。当事者がどんな話をしても彼は「へえ～」と興味津々だ。その「へえ～」こそがアナザーワールドの扉をひらく鍵だったのだ!

***市長たじたじ日記** (清水聖士 著) 落下傘候補から5期19年、市長努めました。

落選により政治家としてはひと区切りをつけたつもりだ。だから、もう有権者にも、政界にも遠慮も忖度もない。怖いものは何もないのだ。本書が面白いかどうかは読者のみなさんのご判断にゆだねるしかないが、きれいにと抜きに書いたことだけは約束できる。選挙の内幕も、役所の裏側も、すべて私が実際に体験した事実である。

***カープ不朽のエース物語** (迫 勝則 著 南々社)

マウンドに生きた男たち 唯一無二の一球。

***シルバ斎藤の還暦ヒッチハイク** (斎藤政喜 著 産業編集センター)

キャリア40年以上の旅人斎藤が還暦以降も続けているヒッチハイクの中からとくに思い出深い旅を収載。読んで旅気分を味わいながら、ヒッチハイクのノウハウも見につくユニークな一冊。

図書カードを作ろう

図書館で本を借りるためには図書カードを作っておくことが必要です(無料)。運転免許証やマイナンバーカードなどの本人確認ができるものを持って図書館へお越しください。

本の貸し出し期間は2週間です。加子母図書室にない本も他館から取り寄せることができますのでぜひご利用ください。



12月の行事予定		
日	曜日	行 事
1	月	PTA あいさつ運動
2	火	【小学校】3年生社会科見学 【小中PTA】教育講演会 (19:00加子母小ランチルーム)
3	水	
4	木	【小学校】6年生社会科見学
5	金	【小学校】授業参観日 【こども園】避難訓練
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	人権相談・行政相談(合同相談日) (公民館 13:00-15:00)
10	水	
11	木	年末の交通安全県民運動(～12/20)
12	金	
13	土	
14	日	軽トラ朝市 (道の駅第2駐車場 9:00-12:00) 大型ごみ・有害ごみ (総合事務所車庫 9:00-13:00)
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	青少年育成拡大会議 (公民館 19:00-) 【こども園】不審者対応訓練
20	土	
21	日	資源・硬質・不燃ごみ (16:00-17:00)
22	月	区長会 (公民館 14:00-)
23	火	
24	水	
25	木	【こども園】門松立て、終業式
26	金	消防団年末夜警(～12/30) 【小中学校】冬休み前集会
27	土	【総合事務所閉庁】(～1/4) 【公民館閉館】(～1/5) 【小中学校】冬休み(～1/7)
28	日	
29	月	燃えるゴミ特別収集日
30	火	
31	水	

こちら総合事務所です

【お知らせ】

◆ 令和8年1月から水道料金が改定されます

水道料金については、市の上下水道事業経営審議会の審議の後、6月市議会で議決され、令和7年12月検針(令和8年1月分請求)分から値上げとなります。

急激な負担増とならなとよう、3年間にわたり年10%ずつ段階的に引き上げされます。

【例】一般家庭で多い口径20mで1か月20m³使用した場合の料金差額(消費税込)は396円です。

◆ 大型ごみは環境センターへ直接搬入できます

大型ごみは、1枚500円のシールを購入して指定日に総合事務所車庫に出す方法と環境センターに直接搬入する方法があります。環境センターに直接搬入する場合は、事前の電話申込みが必要です。

【環境センター受入日】

平日(月～金) 8:45～16:30

毎月 第2・第4日曜日(12月は14日と28日)

【事前申し込み】

TEL 62-0085(環境センター)

【手数料】

10kgあたり100円の手数料がかかります。

◆ 加子母の花風景写真コンテスト作品を展示します

加子母花づくり会議が募集した花のある風景写真を展示します。

・期間 12月1日(月)～12月22日(月)

・場所 公民館 1F ロビー

・表彰 12/19 青少年育成拡大会議にて

◆ 軽トラ朝市! 餅投げもあります

本年最後となる軽トラ朝市が12月14日(日)9時から道の駅加子母第2駐車場で開催されます。

これが終わると軽トラ朝市は来年6月までお休みとなります。皆様のご来場をお待ちしています。

◆ 消防団年末夜警 12月26日(金)～30日(火)

消防団の皆さん、ありがとうございます。

加子母の人口と世帯数 (令和7年11月1日現在)	男	1,140	人	945 世帯
	女	1,161	人	
	計	2,301	人	

年末を 無事故で過ごし よい年始

年末の交通安全県民運動

12月11日(木) ～
12月20日(金)

4つの重点項目

☆夕暮れ時以降の交通事故防止

☆高齢者の交通事故防止

☆飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶

☆自転車等利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底